

キョッ!?! とするような魚たち

化石が語る多摩川の海水魚!?

写真：ニシン^{もく}目の集団化石（原物の大きさから約1.5倍に拡大）。一つの母岩に魚の化石が6〜7匹程密集して残されています。

令和4年[2022年]12月13日[火] ▶ 令和5年[2023年]1月29日[日]

開館時間：火～金 午前10時～午後8時（土日祝は午後6時まで）

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始（12月29日～1月4日）

会場：アキシマエンス国際交流教養文化棟1階

昭島市郷土資料室

主催：昭島市郷土資料室

入場無料

協力：神奈川県立生命の星・地球博物館

城西大学水田記念博物館大石化石ギャラリー

むさしの化石塾

アクセス



* JR 青森線昭島駅、中神駅より徒歩10分
* 立川バス（昭21・22・23・24・26系統）「昭島市民会館」より徒歩5分
* Aバス 北ルート「アキシマエンス」下車すぐ

アキシマエンス
AKISHIMAENSIS

昭島市 教育福祉総合センター

お問い合わせ：昭島市郷土資料室

〒196-0012 東京都昭島市つつじが丘 3-3-15 アキシマエンス国際交流教養文化棟1階

TEL 042-543-1523 FAX 042-542-8002（昭島市民図書館共通）

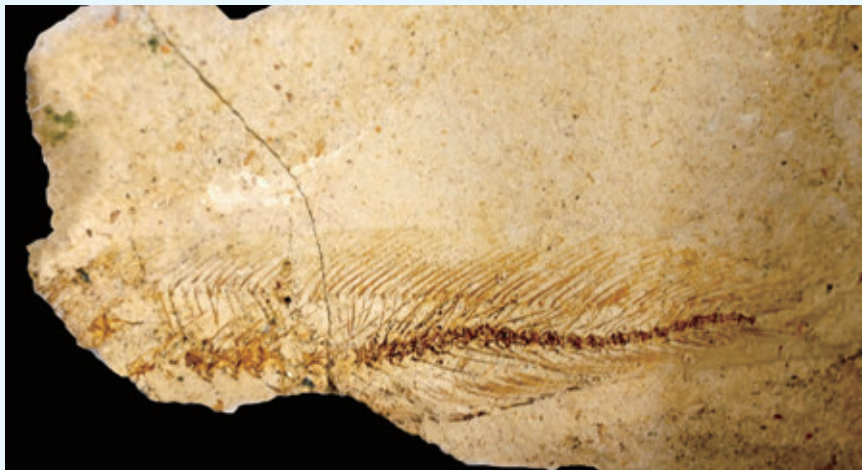
https://www.akishimaensis.jp/guide/heritage_list.html



多摩川流域でみつかったスズキ目と推定される化石（原寸大）
（神奈川県立生命の星・地球博物館所蔵、標本番号：KPM-NNV 754）撮影：福嶋 徹氏



スズキ目化石（原寸大、採取者：長岡 徹氏）
※ プライバシー保護のため、一部画像に加工を加えています。



ゴンズイ科化石（原寸大、採取者：新村 颯助氏）

ギャラリートーク

開催中の企画展や展示中の化石資料について、会場で学芸員が解説します。化石発掘の背景や古生態など、企画展や化石の新たな見方・楽しみ方をご紹介します機会です。是非お越しください！

日 程：開催期間中の日曜日

時 間：午後2時から 20 分程度

場 所：昭島市郷土資料室

参加費：無料（申込み不要）

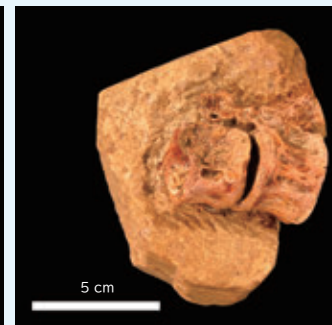
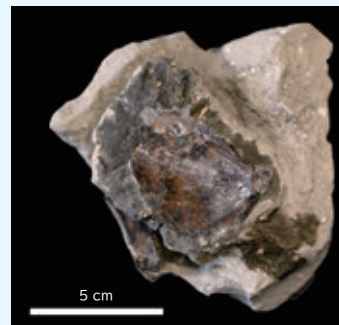
参加方法：開始 5 分前までに郷土資料室内入口付近までお越しください。

令和4[2022] 年 12 月 18日
12 月 25日
令和5[2023] 年 1 月 8日
1 月 15日
1 月 22日
1 月 29日

太古の海を物語る魚の化石たち！

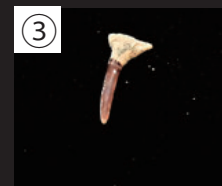
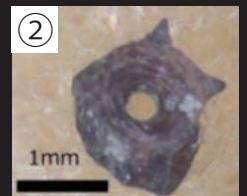
昭島市とその周辺の地域を流れる多摩川の地層からは、スズキ、ニシン、ボラ、カレイなど、今の日本の浅い海でみられる馴染み深い魚が、化石で多数みつかっています。

約 200 万年前の浅い海に生きていた魚の化石が一堂に並ぶ、この機会を是非お見逃しなく！



ボラ属のエラ化石（主鰓蓋骨） スズキ目の背骨化石
国内 2 例目

ミクロな魚の化石も多数展示！



- ① カレイ目の耳の骨（耳石）
- ② 魚の背骨
- ③ ノコギリザメの歯（吻棘）

※ 写真①、② 提供：福嶋 徹氏

感染症拡大防止にむけて

- * 安心してご来場いただくために、人数制限など、感染拡大防止に向けた取り組みを行います。
- * 感染症拡大状況により予告なく本企画展および関連イベントの開催日時・内容等を変更する場合がございます。

詳細はホームページまたはお電話でご確認ください。